

記入例:  
建築物の解体工事

# 届出書

届出の当日の日付

神奈川県

知事

該当する方を○で囲むか、  
不用な方を二重線で消すこと

平成 ○年 ○月 ○日

市区町村長 殿  
フリガナ

発注者。カタカナで振り  
仮名をつけること

ヤマカ 知由  
山中 太郎 印

個人の場合、  
認印程度で差し  
支えないが、  
法人の場合は  
代表者印とする

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号259-xxxx) 電話番号0463-00-0000

個人の場合は、  
本人の住所、  
法人の場合は主  
たる営業所の所  
在地とする

住所 (転居予定先)

神奈川県伊勢原市○○-○○

(郵便番号251-xxxx) 電話番号0466-00-0000

外国人である場合  
は氏名はカタカナ  
で記入すること

住所 神奈川県藤沢市辻堂1-0 ミレニアム××201号室

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

## 記

### 1. 工事の概要

① 工事の名称 ○○住宅解体工事

町名、大字・字名、丁名、地番、  
筆に至るまで記載すること  
(地番・筆は代表でよい)

② 工事の場所 神奈川県伊勢原市○X-○X

③ 工事の種類及び規模

発注者の転居先  
(一時的なものも  
含む)。  
予定がない場合  
は、空欄とする

該  
当  
の  
□  
に  
チ  
ェ  
ッ  
ク

建築物に係る解体工事 用途 専用住宅、階数 2、工事対象床面積の合計 100 m<sup>2</sup>

建築物に係る新築又は増築の工事 用途、階数、工事対象床面積の合計 m<sup>2</sup>

建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

用途、階数、請負代金 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 万円

④ 請負・自主施工の別:  請負  自主施工

### 2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

① 氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) (株)○×解体 解体 次郎

カタカナで振り仮  
名をつける

(郵便番号000-xxxx) 電話番号000-xxx-xxxx (現場事務所)(郵便番号000-xxxx)電話番号0000-xx-xxxx

② 住所 神奈川県川崎市川崎区○○-△△ (現場事務所)神奈川県伊勢原市○X-○X

③ 許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可  大臣  知事 ( ) 号 ( 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名

解体工事業の場合

解体工事業登録 神奈川県 知事 (登xx)-第△△号

技術管理者氏名 神奈川 一郎

現場事務所が  
設置される場合  
は、現場事務所  
の住所、郵便番  
号、電話番号を  
併記する

### 3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

平成 ○年 ○月 △日

元請業者から、分別解体等の計画等(別表1)及び  
工程などについて、書面で説明を受けた日を記入

### 4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

建設業又は解体工事業の該当する方  
の□にチェックマークをすること

建設業の場合は、  
業種(土木工事業、建築工事業、と  
び・土工事業の別)、大臣又は知事  
の許可の別、建設業許可番号、主任  
技術者(監理技術者)氏名を記入

解体工事業の場合は、  
登録をした解体工事業の登録番号、  
技術管理者氏名を記入

着手は、届出提出日から7日経  
過日以降の日付であること

### 5. 工程の概要

(工事着手予定日) 平成 ○年 △月 ○日

(工事完了予定日) 平成 ○年 △月 △日

## 別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)(注意)

1  欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号

分別解体等の計画等

建築物の構造		<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> その他( )	
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数 <b>30</b> 年、棟数 <b>1</b> 棟 その他( )	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他( ) 敷地境界との最短距離 約 <b>1</b> m その他( <b>住宅密集地内</b> )	
建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	建築物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分 その他(狭いため隣地の使用が必要)	隣地使用の承諾済、道路使用許可済
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 <b>4</b> m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他( <b>大型車交通不可</b> )	交通整理員の常駐 2トントラックで搬出
	残存物品	<input checked="" type="checkbox"/> 有( <b>エアコン</b> ) <input type="checkbox"/> 無	工事施工まで引き取り依頼済
	特定建設資材への付着物	<input type="checkbox"/> 有( <input type="checkbox"/> 飛散性石綿(吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウール等) <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿(石綿含有ビニール床タイル等) <input type="checkbox"/> その他( )             ) <input checked="" type="checkbox"/> 無	近隣対策及び諸官庁届出済 アスベスト適正処理
	その他(特定建設資材に付着していない、解体時に発生する有害物質)	<input checked="" type="checkbox"/> 有( <input type="checkbox"/> 飛散性石綿(鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材等) <input checked="" type="checkbox"/> 非飛散性石綿 <input checked="" type="checkbox"/> その他( <b>○○○○</b> ) ) <input type="checkbox"/> 無	
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法
	①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由( )
	②屋根ふき材	屋根ふき材の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由( )
	③外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
⑤その他( )	その他の取り壊し <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序		<input checked="" type="checkbox"/> 上の工程における①→②→③→④の順序 <input type="checkbox"/> その他( ) その他の場合の理由( )	
<input checked="" type="checkbox"/> 内装材に木材が含まれる場合		<input type="checkbox"/> ①の工程における木材の分別に支障となる建設資材の事前の取り外し <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可 不可の場合の理由( <b>建築物の構造上、取り外しができないため</b> )	
建築物に用いられた建設資材の量の見込み		<b>40</b> トン	
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み及びその発生が見込まれる建築物の部分	種類	量の見込み
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	<b>10</b> トン
		<input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	トン
	<input checked="" type="checkbox"/> 建設発生木材	<b>25</b> トン	
(注) ①建築設備・内装材等 ②屋根ふき材 ③外装材・上部構造部分 ④基礎・基礎ぐい ⑤その他			
備考			

①築年数(又は建築年)を記載  
複数棟の場合は、各々記載

②隣家の建物への近接状況、  
周辺環境、その他施工に注意  
が必要な事項

③解体機械の設置場所、作業  
空地の状況

④搬出経路の状況、前面道路  
の幅員、路面状況など

⑤家電製品、タンス等の  
残存物品

⑥「その他」は石綿含有材以外

⑦有害物質が存在する場合、  
対処について記載

⑧原則手作業だが、機械併用  
の場合はその理由  
注:単純に工期短縮のため等  
の場合は不可

⑨原則手作業だが、機械併用  
の場合はその理由  
注:単純に工期短縮のため等  
の場合は不可  
機械併用の場合は、足場等の  
設備を設置してもなお、  
①屋根版の腐朽②トタン屋根  
のため滑りやすい など

⑩その他の場合は理由を記載

⑪「分別に支障となる建設資材」  
:木材と一体となった石膏ボード、  
タイル、壁紙の塩化ビニル、  
窓枠の金属など

⑫「事前の取り外し」  
:原則木材より先に取り外す  
必要があるが、技術上困難で  
ある場合はその理由を記載

⑬特定建設資材に限らず全て  
の重量を記載すること  
(数量は整数表示)

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

(様式第一号)

記入例:  
建築物の新築工事等

# 届出書

(A4)

個人の場合、  
認印程度で差し  
支えないが、  
法人の場合は  
代表者印とする

届出の当日の日付

平成 年 月 日

神奈川県 知事  
市 区 町 村 長 一 般

該当する方を で囲むか、  
不用な方を二重線で消すこと

発注者。カタカナで振  
り仮名をつけること

マルバツジョウタク シンチクタクロウ  
(株) × 住宅 新築太郎 代表者印

外国人である場合  
は氏名はカタカナ  
で記入すること

個人の場合は、  
本人の住所、  
法人の場合は主  
たる営業所の所  
在地とする

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)  
(郵便番号259 - xxxx) 電話番号0463 - -

住所 神奈川県伊勢原市 -  
(転居予定先) (郵便番号 - ) 電話番号 - -

住所 \_\_\_\_\_

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

## 記

### 1. 工事の概要

工事の名称 マンション新築工事

工事の場所 神奈川県伊勢原市

工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、工事対象床面積の合計 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

✓ 建築物に係る新築又は増築の工事 用途 共同住宅 階数 \_\_\_\_\_、5 工事対象床面積の合計 2,300 m<sup>2</sup>

建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、請負代金 \_\_\_\_\_ 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 \_\_\_\_\_ 万円

請負・自主施工の別: ✓ 請負 自主施工

町名、大字・字名、丁名、地番、  
筆に至るまで記載すること  
(地番・筆は代表でよい)

発注者の転居先  
(一時的なものを含  
む)。  
予定がない場合  
は、空欄とする

請負代金を記入する場合は、  
消費税及び地方消費税を含む

カタカナで振り仮  
名をつける

### 2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

カタカナ

氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) (株) × 建設 建設 次郎

(郵便番号000 - xxxx) 電話番号000 - xxx - xxxx (現場事務所)(郵便番号000 - xxxx) 電話番号0000 - xx - xxxx

住所 神奈川県川崎市川崎区 - (現場事務所) 神奈川県伊勢原市 X - X

許可番号(登録番号)

✓ 建設業の場合

建設業許可 国土交通 大臣 知事(特 - XX) 第 X 号 (建築 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 神奈川 一郎

解体工事業の場合

解体工事業登録 \_\_\_\_\_ 知事 \_\_\_\_\_ 号

技術管理者氏名 \_\_\_\_\_

現場事務所が  
設置される場合  
は、現場事務所  
の住所、郵便番  
号、電話番号を  
併記する

大臣又は知事の許可の別に、該当する方  
の にチェックマークをすること  
建設業許可番号、建設業の(許可)業種、  
主任技術者(監理技術者)氏名を記入

### 3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

平成 年 月 日

元請業者から、分別解体等の計画等及び工程(P8及び  
P13参照)などについて、書面で説明を受けた日を記入

### 4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

着手は、届出提出日から7日経  
過日以降の日付であること

### 5. 工程の概要

(工事着手予定日) 平成 年 月 日

別紙のとおり

(工事完了予定日) 平成 年 月 日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

受付番号 \_\_\_\_\_

別表2

記入例

(A4)

建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)

使用する特定建設資材についてチェックマークをする

## 分別解体等の計画等

使用する特定建設資材の種類		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> 木材		
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数____年、棟数____棟 その他( )		
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> その他(幼稚園) 敷地境界との最短距離 約__2__m その他(幹線道路(国道)沿い、交通量多い)		
建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	建築物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他( )	道路使用許可済	
	搬出経路	障害物 <input checked="" type="checkbox"/> 有(未舗装 無 前面道路の幅員 約__12__m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 無 その他(大型車交通可能)	敷鉄板設置により工事用道路の確保 交通整理員の常駐	
	特定建設資材への付着物(修繕・模様替工事のみ)	有(飛散性石綿(吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウール等) 非飛散性石綿(石綿含有ビニル床タイル等) その他( )) <input checked="" type="checkbox"/> 無	「その他」は石綿含有材以外	
	その他(特定建設資材に付着していない、修繕・模様替等の実施時に発生する有害物質)	有(飛散性石綿(鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材等) 非飛散性石綿 その他( )) <input checked="" type="checkbox"/> 無		
工程ごとの作業内容	工程	作業内容		
	造成等	造成等の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	上部構造部分・外装	上部構造部分・外装の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	屋根	屋根の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	その他(仮設)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み並びに特定建設資材が使用される建築物の部分及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる建築物の部分	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	24 トン	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	10 トン	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/> 建設発生木材	30 トン	<input checked="" type="checkbox"/>
(注) 造成等 基礎 上部構造部分・外装 屋根 建築設備・内装等 その他				
備考				

新築の場合は空欄で可  
その他は築年数(又は建築年)を棟ごとに記入。隣家の建物への近接状況、  
周辺環境、その他施工に注意  
が必要な事項工作機械の設置場所、作業  
空地の状況搬出経路の状況、前面道路  
の幅員、路面状況など「その他」は石綿含有材  
以外500万円以上の造成等  
の工事がある場合は、  
別表3も必要廃棄物の発生量を記入  
(使用量ではないことに注意)

欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

記入例:  
建築物以外の工事

# 届出書

届出の当日の日付

平成 年 月 日

個人の場合、  
認印程度で差し  
支えないが、  
法人の場合は  
代表者印とする

神奈川県

知事

該当する方を で囲むか、  
不用な方を二重線で消すこと

市 区 町 村 長 殿

フリガナ

発注者。カタカナで振  
り仮名をつけること

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号259 - xxxx)電話番号0463 -

住所 神奈川県伊勢原市

(転居予定先) (郵便番号 - )電話番号 - -

住所

マルバツガス セッチタロウ  
× ガス(株) 設置太郎

代表者  
印

外国人である場合  
は氏名はカタカナ  
で記入すること

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

## 記

### 1. 工事の概要

工事の名称 ガス管設置工事

工事の場所 神奈川県伊勢原市

工事の種類及び規模

町名、大字・字名、丁名、地番、  
筆に至るまで記載すること  
(地番・筆は代表でよい)

建築物に係る解体工事 用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、工事対象床面積の合計 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

建築物に係る新築又は増築の工事 用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、工事対象床面積の合計 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、請負代金 \_\_\_\_\_ 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 1,000 万円

請負・自主施工の別:  請負  自主施工

請負代金は、消費税及び  
地方消費税を含む

### 2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) (株) × 土木 工作 物郎

(郵便番号000 - xxxx)電話番号000 - xxx - xxxx (現場事務所)(郵便番号000 - xxxx)電話番号0000 - xx - xxxx

住所 神奈川県川崎市川崎区 (現場事務所) 神奈川県伊勢原市 X - X

許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可 神奈川県 大臣  知事(般 - XX) 第 × 号(土木 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 神奈川 一郎

解体工事業の場合

解体工事業登録 \_\_\_\_\_ 知事 \_\_\_\_\_ 号

技術管理者氏名 \_\_\_\_\_

現場事務所が  
設置される場合  
は、現場事務所  
の住所、郵便番  
号、電話番号を  
併記する

建設業又は解体工事業の該当する方  
の にチェックマークをすること

建設業の場合は、  
業種(土木工事業、建築工事業、と  
び・土工事業の別)、大臣又は知事  
の許可の別、建設業許可番号、主任  
技術者(監理技術者)氏名を記入

解体工事業の場合は、  
登録をした解体工事業の登録番号、  
技術管理者氏名を記入

### 3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

平成 年 月 日

元請業者から、分別解体等の計画等及び工程(P10及び  
P13参照)などについて、書面で説明を受けた日を記入

### 4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

着手は、届出提出日から7日経  
過日以降の日付であること

### 5. 工程の概要

(工事着手予定日) 平成 年 月 日

別紙のとおり

(工事完了予定日) 平成 年 月 日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

受付番号 \_\_\_\_\_

分別解体等の計画等

解体工事の場合はチェックマーク。鉄筋コンクリート造以外は「その他」欄に、アスファルト造など具体的に記載

工作物の構造 (解体工事のみ)	鉄筋コンクリート造 その他( )		
工事の種類	新築工事 維持・修繕工事 解体工事		
	電気 水道 ガス 下水道 鉄道 電話 その他( )		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	コンクリート コンクリート及び鉄から成る建設資材 アスファルト・コンクリート 木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 年 その他( )	
	周辺状況	周辺にある施設 住宅 商業施設 学校 病院 その他( ) 敷地境界との最短距離 約 m その他( 県道上交通量多し、民家が密集 )	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	作業場所	作業場所 十分 不十分 その他(工作機械の置き場所がない)	隣接地を借用、道路占用許可済、道路使用許可済
	搬出経路	障害物 有( ) 無 前面道路の幅員 約 1.2 m 通学路 有 無 その他(現道上のため支障無し)	交通整理員の常駐
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	有( 飛散性石綿(吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウール等) 非飛散性石綿(石綿含有ビニール床タイル等) その他( ) ) 無	
	その他(特定建設資材に付着していない、解体・維持・修繕時に発生する有害物質)	有( 飛散性石綿(鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材等) 非飛散性石綿 その他( ) ) 無	沿道住民に工事の内容を広報、周知する
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工事 有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事 有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事 有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	その他	( その他の工事 有 無 )	手作業 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)	上の工程における の順序 その他( ) その他の場合の理由( )		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み 使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
		コンクリート塊	10 トン
		アスファルト・コンクリート塊	230 トン
		建設発生木材	トン
備考	(注) 仮設 土工 基礎 本体構造 本体付属品 その他		

「その他」の場合は具体的に記載

解体のみの場合は、必要なし

築造年数を記載  
(新築工事の場合は空欄でよい)

工事現場の周囲の状況、騒音、粉塵などの対策や安全確保の有無などについて記載

調査結果：工作機械の設置場所、作業場所の状況  
措置内容：作業場所の確保が十分でない場合は具体的な対策を記載。確保できている場合でも、作業場所について記載

調査結果：搬出経路の状況、前面道路幅員、路面状況など  
措置内容：搬出経路に障害物がある場合は具体的に方法を記載。支障ない場合はその旨を記載。

「その他」は石綿含有材以外

本体付属品とは、さく、照明設備、標識などをいう。

解体工事の場合のみ記入。  
なお、記入する場合は、特定建設資材に限らず全ての重量を、記載すること  
(数量は整数表示)

欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。